



各 位

平成 20年 11月 5日

会社名 コスモ石油株式会社  
代表者名 代表取締役社長 木村 彌一  
(コード番号 5007 東証・大証・名証 第1部)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部 IR室長 新井 勢伊子  
TEL (03) 3798 - 3180

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20年 5月 9日の決算発表時に公表した平成 21年 3月期連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 1. 平成 21年 3月期連結業績予想数値の修正(平成 20年 4月 1日 ~ 平成 21年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20年 5月 9日 発表)	3,700,000	75,000	73,000	24,000	28円33銭
今回修正予想(B)	4,030,000	78,000	75,000	19,000	22円43銭
増減額(B-A)	330,000	3,000	2,000	△ 5,000	△5円90銭
増減率	8.9%	4.0%	2.7%	△20.8%	—
前期(平成20年 3月期)実績	3,523,086	83,796	94,330	35,152	46円72銭

### 2. 平成 21年 3月期個別業績予想数値の修正(平成 20年 4月 1日 ~ 平成 21年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20年 5月 9日 発表)	3,430,000	4,000	0	0	—
今回修正予想(B)	3,800,000	4,000	3,000	0	—
増減額(B-A)	370,000	0	3,000	0	—
増減率	10.8%	—	—	—	—
前期(平成20年 3月期)実績	3,301,597	20,600	26,379	13,168	17円50銭

### 3. 理 由

上記、業績見通しは通期の原油価格 102.5\$/BBL、為替レート 105.2円/\$を前提としております。業績予想修正の主な要因は、前回想定(平成20年 5月 9日公表時、原油価格 95.0\$/BBL、為替レート 100.0円/\$)と比較し、油価の上昇により売上高の増加が見込まれ、また営業利益・経常利益は石油開発事業の改善及び個別業績における営業外損益の改善等が見込まれるためであります。

(注)上記の業績見通しにつきましては、現時点で得られた情報に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があることにご留意下さい。

以 上